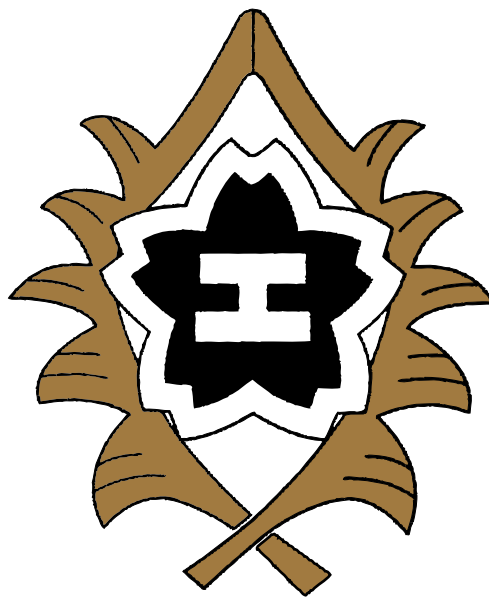




福工会報

* 工友会理念

「会員相互のさらなる結束と母校への支援の継続を目指して」



* 母校スローガン

Team Fukko

「燃えろ福工生、目指せ日本一」

一般財団法人 福岡工業工友会

<http://fukkoukoyukai.web.fc2.com>



一般財団法人福岡工業工友会

会長 大谷正義

(昭和四十三年 電子科卒)

年頭あいさつ

明けましておめでとうございます。
新しい年を迎え、会員の皆様には、
ますますご壮健にてご活躍のこととお
慶び申し上げます。

はじめに、平成二十九年七月の九州
北部豪雨の被害で大きな打撃を受けら
れました被災者の方々に心よりお見舞
い申し上げます。

私は、昨年の工友会会長改選におい
て新たに会長の職に就きました。

まだまだ未熟ではありますが、精一
杯工友会の運営に努めて参る所存であ
りますので、何卒よろしくお願い申し
上げます。

工友会では、昨年理事の改選が行わ
れ、執行部の体制も従来の「総務」「財
務」「広報」に加えて、学校との円滑
な関係を目指す目的で「業務」を設け
ました。

また、若い世代により身近な工友会
となるよう、従来の青年部、女子部を
「青年部」としてひとつにまとめ、正
式に理事を置き、初の女性理事も就任
致しました。

新しい執行部は【行動する理事会】
を合言葉に掲げ、副会長と理事を増員
し、理事全員で工友会の新たな運営に
取り組みを始めたところでございます。

さて、皆様もご存知のようにわが母

校は工業高校の雄であります。本年も
就職率一〇〇%を達成できたことは、
長きにわたる伝統と優秀な先生方、そ
れを習得した生徒の皆さんによって国
内でも高く評価される工業高校となっ
た証ではないでしょうか。工友会とい
たしましても、母校への支援助成活動
を長年続けてこられたことは、会員皆
様のご協力の賜と、心より御礼申し上
げます。

これからは、従来にも増して、社会
の変革に応じた、より多様かつ高度な
知識と人格を備えた技術者の育成が求
められると考えております。

母校、後輩への支援強化は卒業生の
思いの象徴であります。工友会におい
ても、更に支援の幅を拡げ、若い会員
の工友会への参画を促し、工友会の発
展を確固たるものとするよう運営して
参りたいと考えておりますので、皆様
方の一層のご支援ご協力をお願い申し
上げます。

年の始めにあたり皆様のご多幸をお
祈りして、年頭のご挨拶といたします。

平成三十年 元旦



福岡県立福岡工業高等学校

校長 平野孝幸

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

新年を迎え、大谷会長をはじめ工友会の皆
様におかれましては、ますますご健勝のこと
とお慶び申し上げます。また、日頃より本校
教育活動に対して物心両面からご支援とご協
力を賜り心より感謝申し上げます。

本年度もご支援いただきました助成費につ
いては、本校教育活動及び生徒の就学に有益
に活用させていただきます。また、本年度
は体育祭における生徒・教員による応援スタ
ンドやバックボードの足場組立および解体作
業時の安全確保のための指導監督に対してご
協力を賜り大変有難うございました。

さて、本年度は学校教育目標を「文武両道
を校是とし、鍛練とほめて人格を陶冶し、自
立心と豊かな心を持った科学技術創造立国の
次代を担う創造的・実践的な技術者の育成」と
定め、工友会並びに保護者の皆様のご理解
とご協力の下、全職員、生徒一丸となって教
育活動を推進してまいりました。お蔭様を
もちまして、多様な進路希望を叶える「福工
サクセスプラン」によるキャリア教育の成果
も相まって、十五年連続就職率一〇〇%を
達成するとともに公務員試験に多数の合格者
を出すことが出来ました。また、大学進学者
も国公立大学をはじめとして昨年度を上回る
国公立を含めた合格者を出しているところで

です。さらに、定時制生徒においても就職・進
学ともに希望者全員が内定・合格を果たして
おります。

また、各学科の取り組みとして、将来のス
ペシャリストを目指した八学科一コースにお
ける専門性に特化したカリキュラムを展開す
ることで「ワイヤレス電力伝送装置の製作」
、「色彩検定の取り組」によりそれぞれ文部科
学大臣賞、「博多つくりベデザインコンク
ール」、「建築設計競技最優秀賞(十年連続)」
のそれぞれで県知事賞、「選手権」、「ジャ
パンマイコンラリー」のそれぞれで全国
大会出場、「溶接技術競技会」、「高校生もの
つくりコンテスト木工加工部門」のそれぞれ
で九州大会出場、「種子島ロケットコンテス
ト」では企業や大学に交じり、唯一高校とし
て出場しアカデミック賞を受賞する等々、大
きな成果をあげています。新しい年も「燃え
る福工生、目指せ日本一」「チーム福工」を
合い言葉に、真の日本一を目指し、将来のリ
ーダーとなるべく人材育成や地域から愛され
る学校づくりに邁進していく所存であります。
結びになりますが、今後とも母校の教育振
興のために格段なご支援とご協力をお願いし
ますとともに、工友会のみならず、ご発展と
会員皆様のご健勝を祈念申し上げ、新年のご
挨拶と致します。



会長退任あいさつ

一般財団法人福岡工業工友会

顧問 廣津良二

(昭和四十二年 採鉱冶金科卒)

新年明けまして、おめでとうございます。
工友会会員の皆様には、希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私は昨年の五月二十日の工友会評議員会において、四期八年間の会長職を退任させて頂きました。

会長在任中は、相談役、顧問の方々の適切な御指導と、理事・評議員の皆様との絶大な御支援のお陰で大過なく務めさせて頂きましたことを、心から感謝申し上げます。

在任中の思い出は数々ありますが、特に公益法人改正により一般社団法人として移行すべく、事務局の改革を図り、関連する諸規程をまとめ、認可申請の手続を行い、平成二十六年四月より新しくスタート致しました。

組織変革にあたり関係者の皆様には大変なご苦勞をおかけ致しましたことを心よりお礼申し上げます。

また、母校創立百二十周年記念事業につきましては、物心両面から御支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

お陰様で「チャリティイベント」・「西日本新聞広告掲載」・「創立百二十年記念講演」・「第十六回合同同窓会」の記念事業と母校にトレーニング機器及び吹奏楽器を寄贈するための募金活動につきましても大変なご協力を賜り御礼申し上げます。募金をはじめとしてすべての計画が達成出来たことで、改めて福工工友会の歴史の重みを感じさせられました。

なお、次期会長には大谷正義氏(電子四十三卒)が選任されました。又、四名の副会長と改たに青年部の発足で二名の方が理事に任命され、評議員会において承認され、実行力のある執行部が誕生したと思います。

私たちは福工という学舎を共にする絆で結ばれており、この絆は掛け替えのない関わりといえます。この絆を大切にすると共に、新しく会員となる後輩の方々が頼もしく成長することを期待したいものです。

前会長として何一つ危惧することなく、後事を託せる組織だと思っております。

執行部が尚一層素晴らしい航海が続けられますよう、祈念して会長退任の挨拶と致します。

句の人

平成元年 機械科卒

梅田公平



私は、平成元年機械科を卒業しました梅田公平と申します。

高校時代は児島先生から笑顔が絶えない雰囲気作りと、人としての生き方を力強く教えて頂いた事を思い出し、本校の校訓である「質実剛健」「自律」「創造」は、人生の上で必要な要素であると、今となって気づかされていきます。

部活はラグビー部に所属し、(故)今村前監督、そして現監督である大仙先生の元で三年間、厳しい教えと強靱な体力作り、そして諦めない精神力を養うことができたことに心から感謝しております。

現在は、ラグビー部OB会の事務長として大仙監督を中心に顧問の先生や保護者、OB会皆様のご協力を頂き

ながら、より一層に、現役選手の支援を行い『今年こそは花園へ』と祈願して活動しています。

さて、弊社テクノシステム(株)は創立三十五周年を迎え、福岡・長崎・宮崎・鹿児島に拠点を置き、九州一円の自治体様へ上下水道設備の監視システムを中心に展開させて頂いております。

システムは、導入後十五年以上に渡ってアフターサービスが必要になるため、常日頃の誠心誠意の対応が必須となり、本校卒業生である弊社の社員三名は率先して、それを実践しています。今後も、社員一丸となり現状に甘んじず、更なる『お客様の喜び』を目指して地域社会へ貢献を行って参ります。また、弊社が若いOBの受け皿になればと、微力ながら支援したいと考えており、また、本校の発展に寄与出来るよう、福工OBが経営する企業として活動していきたく考えております。

さて、機友会の平成卒業の若いOB諸君、皆集まろう!!

今年度は、工友会手塚青年部会長を中心に青年部会が、楽しい様々なイベントを企画しています。是非、参加を検討してもらいたいと思っています。

最後に、福岡県立福岡工業高等学校の益々の発展と、同窓生皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

旬の人

平成二十六年 情報工学科卒
久住呂健太



私は、二〇一四年(平成二十六年)に情報工学科を卒業した久住呂健太と申します。

現在は西部ガス(株)へ入社し、高校時代に学んだ情報関連の知識を活用し、社内の情報システム・インフラ管理の業務を行っています。

高校時代は、生徒会執行部で執行部部長を務めさせて頂きました。

福工の名物の一つでもある二日間に渡る体育祭の運営に関しては強い思いがあります。

基本的な運営は全て生徒の力で行うのが福工の体育祭でした。会場設営から当日の進行・審判・競技者の招集まで、分担する役割の範囲は幅広くあります。

これらの役割を果たすためには、誰

かが一人で出来るわけではなく、そして、誰かが一人でも欠けても、出来るものではありませんでした。

多くの力が、ひとつに結集することが出来てこそ、あの日本一の体育祭が生まれるものだ、私は強く感じています。

社会人となった今、母校福工で学んだ色々な経験のすべてが、今を生きる私の生きる糧となっています。

我々、若い平成世代の工友会会員は、先人たちが残してきた知恵や技術を、ただ継承するだけでなく、より良い社会の構築のため、より高い次元へと創り上げていく責務があるものと強く感じています。

私たちには、既定の知識や概念を超えた『クリエイティブな発想と行動』が求められています。

そのためには、常に自分の周囲に対してアンテナを張り巡らして、様々なことを敏感に感じとり、考え、行動を起こしていきます。

諸先輩方の活躍を励みとし、超えていくことができるよう、高い行動力と感謝の気持ちを忘れることなく、日々、仕事・プライベート・工友会活動へ邁進していきます。

恩師

染織科昭和二十五年卒業

岩田 晃 先生

岩田先生は、三〇数年間の教員生活を母校に勤務され、多くの生徒達と交わることが出来たことについて、大変恵まれた教員生活であったと実感されています。

先生は、昭和二十五年卒業、久留米の繊維関係会社に就職、昭和三十年に母校の実習講師として勤務され、その後、教員免許を取得されました。

染織科の生徒は勿論のこと、福岡県高校野球連盟南部役員、工友会事務局、粹星会会長等、色々な役職に携わられ、また、驚いたことに野球経験のない私を野球部部长に抜擢するなど、多くの生徒達と交流出来たことは感謝の想い



左 筑摩氏・右 岩田先生

で一杯だそうです。

昭和三十七年卒業 池田

邦子氏「先生というより、親しみのある兄貴的存在」

昭和四十三年卒業 戸次邦直氏「教師らしくない、生徒達に暖かい先生」

昭和五十一年卒業 大内英治氏「渾名は！岩ちゃん先生らしくない先生」

昭和五十一年卒業 細川徳孝氏「授業中は厳しかった。今は、いつも笑顔な先生」

昨年、工友会顧問を勇退されました昭和二十五年染織科卒業 筑摩昭夫氏とは工友会だけではなく、御二人で福岡工業高校全体を引っ張って来られた功労者であると自信をもって言えます。お二人とも八十七歳ですが、元氣者というのが相応しいと思っています。岩田先輩のような人は、卒業生には居ません。いつまでも私達卒業生は、岩田先生の生徒です。

素晴らしい先生に出会って良かったと感謝しています。ちなみに、現在は一週間に一回は脳トレ・ニングに行かれておられるのですが、ボケ防止と言われていました。

大丈夫です！多くの卒業生の名前を覚えていらつしやる先生ですから。

執筆者 粹星会会長 上田 義人



岩田先生卒業証書

就職内定企業一覧 (平成29年12月1日現在)

(50音順)

会 社 名	人数
アイシン・エイ・ダブリュ(株)	1
アイシン精機(株)	1
アオヤギ(株)	1
(株)朝日積算	1
アサヒビール(株)博多工場	2
アサヒロジ(株)	1
アスミオ。(株)	1
(株)アドヴィックス	2
イーエクス(株)	1
岩崎建設(株)	2
(株)ウエストビレッジきもの処にしむら	1
エディフォーメーション(株)	1
(株)荏原製作所	1
(株)エフ・ジー・ノーション	1
(株)エフピーエス・ミヤマ	1
MXモバイリング(株)	1
(株)エルパッケージ	1
大橋エアシステム(株)	1
(株)奥村組	1
小野田ケミコ(株)	1
九州三建サービス(株)	1
九州製鋼(株)	1
九州セキスイハイム工業(株)	2
九州総合建設(株)	1
(株)九州テン	1
(株)九州電化	1
(株)九州電気保安協会	1
九州電力(株)	6
九州旅客鉄道(株)	1
九星飲料工業(株)	1
キュウセツAQUA(株)	1
九鉄工業(株)福岡本社	1
(株)九電工	3
(株)九電ハイテック	1
(株)キューヘン	1
京三エンジニアリングサービス(株)	1
(株)京三製作所	1
京三電設工業(株)	1
協立電機(株)	1
極陽セミコンダクターズ(株)福岡事業部	1
空調技研工業(株)	1
(株)クボタ	1
グローリー(株)	1
(株)ケイ・エス・ケイ	1
(株)ケイス	1
健康住宅(株)	2
広成建設(株)	1
近藤金属工業(株)	1
(株)コンドー	1
西部ガス(株)	4
西部ガスエネルギー(株)	1
西部ガス設備工業(株)	1
(株)サニックス・ソフトウェア・デザイン	1
三軌建設(株)	1
(株)産機テクノサービス	1
三晃金属工業(株)	1
(株)サン電工社	2
(株)サン・ライフ	2
三和シャッター工業(株)九州事業部	2
J R九州コンサルタンツ(株)	1
(株)ジェイアール西日本新幹線テクノス	1
J X T G エネルギー(株)川崎製造所	1
(株)ジェイテクト	1
シャープエンジニアリング(株)	1
シャープサポートアンドサービス(株)	1
ジャパン・パイプライン・エンジニアリング(株)	1
(株)ジュビターテレコム	1
昭和鉄工(株)	1
新日鐵住金(株)八幡製鐵所	2

会 社 名	人数
(株)SUBARU 群馬製作所	1
住友重機械工業(株)横須賀製造所	1
西部電機(株)	2
全国農業協同組合連合会 福岡県本部	1
(株)ソフトサービス	2
第一精工(株)	3
大成ロテック(株)	1
(株)田尻技建	1
中部電力(株)	1
(株)ディスコ 広島事業所	1
(株)デジコン	1
(株)デンソー	3
(株)デンソー九州	1
(株)デンソーセールス 九州支社	1
東京水道サービス(株)	1
東京製鐵(株)九州工場	1
東芝エレベータ(株)九州支社	1
東邦電気工業(株)	1
(株)東洋新薬	2
東洋水産(株)九州事業部	1
東洋製罐(株)川崎工場	1
独立行政法人国立印刷局岡山工場	1
独立行政法人造幣局	1
トヨタ自動車(株)	6
トヨタ自動車九州(株)	1
(株)豊田自動織機	1
西鉄エム・テック株式会社	1
西鉄情報システム(株)	1
西日本鉄道(株)	3
(株)西原衛生工業所	1
日産自動車(株)	1
日産自動車九州(株)	1
日産部品九州販売(株)	1
ニッスイマリン工業(株)	1
日鉄住金テックスエンジニア(株)八幡支店	1
日本貨物鉄道(株)九州支社	1
(株)日本触媒	1
日本タングステン(株)	1
日本チルド物流(株)	1
日本通運(株)福岡支店	1
日本無線(株)	1
ハイウェイ・トール・システム(株)	1
ハウス食品(株)福岡工場	1
博多港管理(株)	1
長谷川体育施設(株)	1
パナソニック(株)E S 社 九州地区	1
パナソニック産機システムズ(株)	1
パワーハウス(株)	1
東日本旅客鉄道(株)	1
日立空調九州(株)	1
日立コンシューマ・マーケティング(株)九州支社	1
(株)日立製作所 大みか事業所	1
(株)日立製作所 日立事業所	1
(株)日立パワーソリューションズ	1
(株)日立ビルシステム九州支社	1
日野自動車(株)	1
(株)福岡県歯科医師会	1
福岡市農業協同組合	1
(株)福岡ミツヤ	1
(株)福岡組	1
富士ソフト(株)	1
富士通エフサス・カスタマサービス(株)	1
(株)富士通 パーソナルズリテールサービス	1
藤本興業(株)博多営業所	1
本田技研工業(株)熊本製作所	1
(株)本田技術研究所	1
(株)牧野フライス製作所	1
松尾建設(株)	1
三井化学(株)市原工場	3

会 社 名	人数
三井化学(株)岩国大竹工場	1
三井化学(株)大阪工場	1
三井化学(株)大牟田工場	1
(株)三井ハイテック	1
三菱重工(株)長崎造船所	1
三菱電機(株)稲沢製作所	1
三菱マテリアル(株)九州工場	1
ミナモト通信(株)	1
宮辰建設(株)	1
みらい建設工業(株)	1
(株)未来図建設	1
(株)明月堂	1
(株)明電舎	1
名糖産業(株)福岡工場	1
(株)明和製作所	1
(株)森硝子店	1
(株)矢野特殊自動車	1
山崎製パン(株)	1
(株)U S E N	1
理研計器(株)	1
菱電エレベータ施設(株)福岡支店	1
リンナイ(株)	1
(株)レイメイ藤井	1
ローレルバンクマシン(株)	1

就職者内定者数 197 名

就職会社数 162 社

公務員合格

(平成29年12月1日現在)

受 験 先	人数
国家一般職九州 (技術)	5
税務職員九州	3
皇宮護衛官	1
福岡県職員 (一般事務)	1
唐津市職員 (建築)	1
一般曹候補生	8
自衛官候補生	9

公務員一次合格

(平成29年12月1日現在)

受 験 先	人数
東京都職員 技術 (電気1・土木2)	3
東京消防庁	1
長崎市職員 (機械)	1
福岡県警察官	4
那珂川町役場 (事務)	1
福岡市消防吏員	1
福岡市職員 技術 (建築2・機械1・電気1・土木4)	8

延べ 47 名

大学・高専合格

(平成29年12月1日現在)

受 験 先	人数
東京海洋大学	1
長崎大学	1
有明工業高等専門学校	3
呉工業高等専門学校	1
松江工業高等専門学校	1
北九州工業高等専門学校	1
高知工業高等専門学校	1
日本体育大学	1
金沢工業大学	1
九州産業大学	2
岡山理科大学	1
東京工科大学	2
久留米工業大学	1
福岡工業大学	1
名古屋音楽大学	1
ものつくり大学	1
久留米工業大学	1

21 名



種子島ロケットコンテスト (CANSAT部門)

本大会は、大学や高専の学生が月探査機の動作を基本としたコンピュータ制御のロボット機器の技術を競う大会である。本校は、50チームの応募（設計書とミッション説明書提出）の中から選ばれた30チームの中で唯一の高校生チームとして参加した。50m上空から放出しパラシュートで減速させる。そして、地上ではGPSを用いてゴールに自動走行する。また、プレゼンテーションも審査対象になったが、本校はアカデミック賞を受賞した。



高校生ものづくりコンテスト九州大会 木材加工部門

今年度、第16回高校生ものづくりコンテスト九州大会(鹿児島県大会)に建築科3年 齊藤龍之介君が出場しました。彼は入学時より木工に関する技能を高めることを追求すると共に、全国大会を意識し練習をしまっていました。大会では他校のレベルも高く残念な結果となりましたが、教師、生徒共に、今後の活動に繋がる素晴らしい経験をさせていただきました。今回、工友会より助成金を頂けたことで、上質な道具を購入することができ完成度を高める事ができました。心より感謝申し上げます。



建築科

平成29年度福岡県建築士事務所協会主催の建築設計競技において、9名の生徒が上位入賞しております。県知事賞受賞は今年で10年連続となります。また、団体賞も受賞しました。



水球部

今年度も多大なる応援をして頂きありがとうございました。九州の壁は厚く、全国の舞台へ選手を連れて行くことができませんでしたが、更なる飛躍を誓い、まずは全国大会出場を目指し日々練習に励んでいきます。工友会から頂きました助成金は生徒たちの励みとなるように活用させて頂きました。改めて御礼申し上げます。

福岡県高等学校総合体育大会	優勝
未弘杯	ベスト8
九州高等学校総合体育大会	ベスト8
国民体育大会九州ブロック大会	5位
福岡県高等学校新人水球大会	優勝
九州高等学校新人水球大会	10位



陸上部

平成29年4月～

○第71回福岡県陸上競技選手権大会 <4月30日>

一般男子5000m競歩
24分16秒57 (7位)

○第70回全国高校陸上競技大会福岡県中部ブロック大会 <5月12日>

5000m競歩 高尾優太 23分31秒19 (1位)

○第35回全九州新人陸上競技大会 <10月13日>

5000m競歩 高尾優太 23分58秒03 (7位)



マイコンカーラリー同好会

マイコンカーラリーとはマイコン組込型自走式マシンを用いて走行タイムを競う大会です。

全国から約3,000台の参加があります。本校のマシンの特性(重量・剛性など)を追求し挑んだ結果、県大会では、1位～9位独占、九州地区大会では、個人の部ベスト4、団体の部3位となり、平成30年1月7日に東京で行われる全国大会に出場が決まりました。皆様の温かいご声援のおかげで12年連続全国大会出場を果たすことができました。

今後ともよろしくお願ひ致します。



特許取得について

本校では、知的財産教育の一環として文部科学省と特許庁等主催の Patent コンテストに応募している。電子工学科では1年生が工業技術基礎の授業の中で知的財産やアイデア創出について学習し、その最終取組みとして全員が応募している。その結果、平成24年度に初めて入賞し、平成25年に本校初の特許を取得した。また、平成27年度には4件（一校での入賞数で全国最多、特許取得済）、平成28年度には1件（特許申請中）が入賞し、平成28年度には文部科学省科学技術・学術政策局長賞を受賞した。

【平成28年度産業財産権】

学校名 全員 福岡県立福岡工業高等学校
産業財産権名 全員 特許権

登録名 レインコート
登録日 平成28年12月9日
登録番号 特許第6055145号
内 容 濡れた状態でも簡単に袋にしまうことができる
レインコート

登録名 切断具付き定規
登録日 平成28年7月22日
登録番号 特許第5971787号
内 容 簡単にカッターナイフで真っ直ぐに紙を切ることができる定規

登録名 ハンガー
登録日 平成28年12月9日
登録番号 特許第6055143号
内 容 サイズの異なる服に合わせて横幅を可変できる
折り畳み自在なハンガー

登録名 点眼補助具
登録日 平成28年12月16日
登録番号 特許第6059381号
内 容 確実に瞳に目薬をさすことができる点眼具

図書館

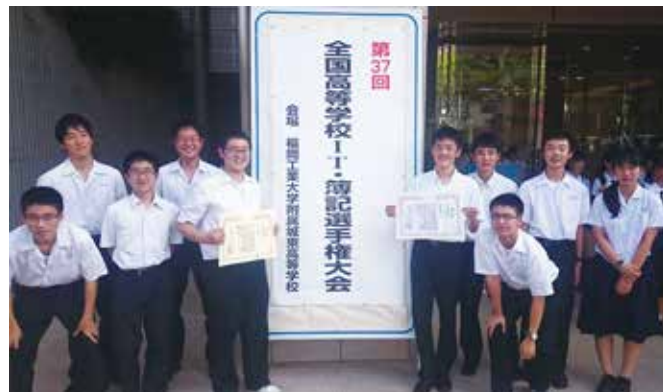
平成29年度は本校図書館にとって記念すべき年になりました。工友会より書架を寄付していただいたのです。本校は、創立以来120年になる伝統校であり、伝統校には伝統校なりの格式と品位が必要とされますが、今回の工友会の援助は、それを成就していく第1歩にさせていただいたと思います。文学全集や専門書等は、館内に設置されるべきだと考えます。書架と壁面に配置された図書は機能的にも、雰囲気的にも理想的な、充実した図書館となります。おそらく書架の充実は見ただ目以上に在校生により影響を与えることと思います。今後も母校の発展に寄与いただければ幸いです。



IT選手権 (情報工学科)

情報工学科では7月25日・26日に3年7名、2年2名、1年1名の10名で第37回全国高等学校IT・簿記選手権大会 九州・沖縄ブロックに出場しました。その結果、IT部門個人戦において準優勝を果たして、全国出場を勝ち取りました。

全国大会は8月8日に東京で行われ、あと1問で入賞という健闘をみせました。この悔しさをバネに次年度以降は全国大会入賞を目指して努力していきたいと思います。



染織デザイン科 色彩検定全員合格

染織デザイン科では、15年前から色彩検定に取り組んできました。今年は7年連続11回目の団体優秀賞を受賞させていただき、念願だった1、2年生全員合格という、偉業も達成できました。1級も5名が合格し、3年ぶり2回目の文部科学大臣賞を受賞、さらに個人の部で3級の文部科学大臣賞も受賞し、大変励みになっています。生徒は、「同じ目標に向かう仲間がいたことが心強かった」「目標が達成できた上に賞までいただけてうれしい」と大変喜んでいます。これからは連続記録へ向けて精進していきます。



機械設計技術者試験3級に3名合格

平成28年度の機械設計技術者試験3級に、機械工学科3年の生徒2名が合格しました。試験内容は、大学や高専で学習する機械全般に関するものが出題され、受験者も企業の機械設計技術者、大学生や高専生がほとんどで、工業高校生にとっては難度の高い試験であり、全国的にも学校単位で受験している高校は福岡工業高校だけとのことです。平成19年度から受験しており、全国で初めて高校生の合格者を出すなど、10年連続で毎年1～3名が合格していることについて、(社)日本機械設計工業会より高い評価を頂いています。



第71回 体育祭 熾烈～燃えろ福工魂～

総合優勝
電気工学科演舞優勝
電気工学科バックボード優勝
染織デザイン科

10月7日から8日の2日間にわたり、恒例の福工体育祭が多数の観客のもとに盛大に開催され、生徒たちの一生懸命な演技に大きな拍手が送られていました。

今年は電気工学科が都市工学科の5連覇を阻止し、5年ぶりの総合優勝を果たしました。おめでとうございます。



クラブ活動状況

部活動名	大会名	種目	結果	部活動名	大会名	種目	結果
陸上競技	第71回福岡県陸上競技選手権大会	シン2 高尾 5000m 競歩	7位	グリークラブ	新人戦中部ブロック予選会		4位
	インターハイ中部ブロック予選会	シン2 高尾 5000m 競歩	1位		新人戦福岡県大会		4位
	全九州新人陸上競技大会	シン2 高尾 5000m 競歩	7位		第32回福岡県高等学校総合文化祭 合唱部門県大会	合唱部門	優秀賞
卓球	福岡県高等学校卓球選手権大会	男子団体	ベスト8	吹奏楽	九州交響楽団第362回定期演奏会「カルミナ・ブーラ」		出演
		女子団体	3位		九州交響楽団第11回名曲・午後のオーケストラ「第9」		出演
		男子ダブルス	ベスト8		合唱連盟第72回福岡支部合唱祭		参加
	福岡県高等学校卓球選手権大会中部ブロック予選会	男子団体	2位		第56回吹奏楽祭		出場
		女子団体	2位		第62回福岡吹奏楽コンクール		銀賞
水球	福岡県高等学校総合体育大会福岡県高等学校新人大会	男子シングルス	優勝	スペースデザイン	第36回福岡県高等学校音楽コンクール	金管楽器部門	銀賞
	末弘杯	女子ダブルス	2位		第32回福岡県高等学校音楽コンクール		銀賞
	九州高等学校総合体育大会		優勝		第16回 高校生ものづくりコンテスト福岡県大会		優勝
	国体九州ブロック大会		優勝		福岡県建築士事務所協会主催 建築設計競技	ケ3 齊藤 木材加工部門	優勝(九州大会出場)
	福岡県高等学校新人大会		10位	茶道	第39回春日市茶道協会チャリティー茶会	ケ3 俵坂	県知事賞
野球	第140回九州地区高等学校野球大会 福岡大会		3回戦敗退		第35回茶道裏千家淡交会博多支部学校茶会つどいの茶会	ケ3 古賀	県教育委員会賞
	第4回福岡地区高等学校野球大会	VS 東海大福岡	勝利		第44回春日市茶道協会文化祭茶会	ケ3 三笠	日本建築学会九州支部長賞
	福工祭招待試合	VS 小倉工業	敗退		第31回福工祭茶会	ケ3 後藤、ケ3 篠原、ケ3 氷室	佳作
	定期戦		ベスト16	マイコンカーラー	ジャパンマイコンカーラー 2018 福岡県大会		優勝
ラグビー	第99回全国高等学校野球選手権大会 福岡県大会		2回戦敗退		シム1 折井 アドバンスドクラス		優勝
	第4回福岡地区高等学校新人野球大会		4回戦敗退		ジョ1 鈴木 アドバンスドクラス		準優勝
	第141回九州地区高等学校野球大会 福岡大会		2回戦敗退		シム1 小林 アドバンスドクラス		3位
	第4回福岡地区高等学校1年生野球大会		2回戦敗退		シム1 堀口 アドバンスドクラス		4位
ソフトテニス	第70回 全九州高等学校フットボール大会 福岡県予選大会		ベスト8	機械技術研究	シム3 大庭 アドバンスドクラス		ベスト8
	第4回 全国高等学校7人制ラグビー福岡県予選大会		ベスト5		シム1 木口 アドバンスドクラス		ベスト8
	第97回 全国高等学校ラグビーフットボール大会福岡県予選大会		ベスト8		シム1 原田 アドバンスドクラス		ベスト8
	福岡県高等学校中部ブロックソフトテニス秋季研修大会	男子団体	3位		シム1 山口 アドバンスドクラス		ベスト8
	インターハイ福岡県大会		ベスト16		シム1 川野 アドバンスドクラス		ベスト16
バレーボール	天皇杯全日本選手権 福岡県ラウンド		ベスト16	水泳	シム3 大庭 アドバンスドクラス		4位
	全日本高等学校選手権 福岡県大会		ベスト16		シム1 折井 アドバンスドクラス		ベスト32
	新人大会中部ブロック予選		3部4位		シム1 川野 アドバンスドクラス		ベスト32
	全国高校総体中部ブロック予選		3部7位		ジョ1 鈴木 アドバンスドクラス		ベスト32
	福岡県U-18リーグ		3部Fパート8位	少林寺	シム3 大庭 アドバンスドクラス		出場
サッカー	全国高校選手権1次予選		バート決勝敗退		シム2 山本		出場
	福岡県U-18リーグ		3部下位6位		トシ3 八嶋	男子自由単独演武	9位
	大牟田ハンドボールフェスタ		1回戦敗退		シム1 百田	女子自由単独演武	6位
	第1回春季選手権大会		2回戦敗退	空手道	デシ3 小山田	男子個人形の部	ベスト16
ハンドボール	全日本高等学校選手権 福岡県大会		初戦敗退		第19回福岡県工業高等学校ロボット競技大会		出場
	福岡市長杯大会		3位		福岡県高文連 将棋選手権大会		参加
	インターハイ中部ブロック予選会	個人戦シングルス	男子・女子 初戦敗退		福岡県高文連 将棋新人大会		参加
		個人戦ダブルス	男子 初戦敗退	将棋	福岡県高文連 将棋部門段級位認定戦		出場
バドミントン		団体戦	男子 初戦敗退		福岡県高文連 将棋部門		参加
	第23回筑紫野杯バドミントン大会	男子団体	準優勝		パソコン		参加
		女子団体	敗者リーグ2位		パソコン(甲子園)2017		参加
	新人大会中部ブロック予選会	個人戦ダブルス	男子 2回戦敗退	美術	原公民文化祭(11月12日(日))「寄せ植え体験」実施		参加
山岳		団体戦	男子 2回戦敗退		高文祭 文芸専門部 福岡県大会	ジョ2 富田	H30年全国大会出場
			女子 初戦敗退		福岡県高文連 第32回福岡地区 美術・工芸展	散文部門	顧問審査特選 2点
	インターハイ中部ブロック予選会		6位			絵画部門	生徒審査特選 4点
	インターハイ福岡県大会		7位				佳作 1点

学 校 紹 介

進学指導室から

ご存知のように、入試制度が大きく変わろうとしています。二〇二〇年度から導入される「大学入学共通テスト」については、記述式で解答する問題の導入や英語で評価される技能の見直しが特に注目されています。その一方で、AO入試や推薦入試のあり方も見直されています。今年度の入試から、出願資格における変更（評定の条件等）や選考方法における変更（学力試験の追加等）を行っている大学もあります。こうした変化に対応しながら、福工生の夢実現の一助になりたいと願い、毎日八名のスタッフで頑張っています。

昨年度までは、九クラスにおいて就職六・進学四という比率が続いていましたが、今年は好景気のせいか、就職は六割五分・進学三割五分と就職希望の生徒が増えています。一方、七十五名の生徒が

四年制大学、短期大学、国立工業高等専門学校を目指して頑張っています。そのほとんどが推薦入試を利用して上級学校への進学を目指しています。

特に指定校推薦入試受験については、卒業生の皆様のご尽力によるところが大変大きいです。進学後の学業における実績や大学への貢献度の高さのおかげで、今年も在校生のために指定校枠をいただいております。この場を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございます。

この文を執筆している十月末段階では、国立工業高等専門学校七名、国立大学二名、私立大学八名の合格にとどまっていますが、入試は十一月、十二月が本番です。卒業生の皆様に良き報告ができますよう頑張りますので、現役生共々温かく見守っていただきますようしくお願いいたします。

企業の期待と希望進路の実現

今年度、世界状況は、アメリカ新大統領の誕生、朝鮮半島情勢、EUの難民問題、

唯々早期に復興を祈るばかりです。

さて、近年、人と人の絆、人との繋がり、関わり等が薄くなりつつあると感じており、時代の流れと言えばそれまでですが、昭和卒と平成卒の温度差を感じています。

我が母校の伝統である先輩との強い関係をさらなる思いで見つめ直してほしいと卒業生皆様をお願いしたいと思っています。工友会では青年部会が立ち上がり、各会に参加協力を求めています。是非とも粋星会の平成卒業の皆様もご協力をお願い致します。昨年

中国経済の先行きの不透明さ等、混乱した状況となっています。また、国内に目を移せば今年も日本を代表する大手企業のコンプライアンス問題が発生し、日本の工業技術の信頼を損なう事態となっています。しかし、株価は、十月時点で日経平均二万円台となり、高校の雇用状況はバブル期を超える数に達しており、この数年間で最高の求人状況となっています。本校においても五年前は、七四〇件の求人数でしたが現在十月末で、二〇〇〇件に達し、五年前の二・七倍となり既に昨年度末の約一・二倍となっています。したがって、ほとんどの生徒が希望する会社を受験することができました。今年も求人が増加し、一次応募での内定率は過去最高の九一・四%に上りました。採用に当たっては、特に人間性を厳しい目で見ており、面接試験を非常に重視している傾向にありました。今年度は、八・六%の生徒が残念な結果となりましたが、辛い求人状況が良好で、すぐに二度目の採用試験が受けられています。

公務員については、現在、二十七名の生徒が希望し、十九名が公務員一次試験に合格しています。（十月十七日現在）次に大学進学については、既に学校推薦または自己推薦などで高専に六名、大学に七名（国立一名含）、専門学校についても四十五名中二十四名が合格しています。（十月十七日現在）

昨今は、企業における卒業生の活躍を受け、本校の評価も一段と高くなっています。それとともに、本校生徒への期待も大きくなっていると感じています。

このような企業における本校に対する高い評価も、卒業生の皆様の御活躍の賜であると同時に、生徒達が本校で培った社会人としての基礎力が評価されているものと考えています。

本県を代表する工業高校として、卒業生によって培われた大きな信頼を継続できるよう尚一層人間力と学力を高める教育に邁進いたしますので、これからも工友会の皆様方のご理解とご支援を宜しくお願いいたします。

粋星会

粋星会会長 上田 義人
昭和四十七年 繊維工業科卒

謹んで新年のお喜びを申し上げます。毎年、会員の皆様には色々のご負担をお掛けしており、大変申し訳ない気持ちです。役員一同、ご協力とご支援に心から感謝致しております。現在、日本国内外を問わず各地に自然災害が発生し、復興の兆しが見えない状況です。各地の被災者の心境を思いま

11月3日ホテルクリオコート博多において粋星会総会を開催致しました。

当番幹事不在の中、役員一同、大内君・吉岡君、副会長が柱となり、藤瀬君・細川君・溝田君・堀川君・白水君たちの努力の賜物で盛会に終わることが出来ました。当番幹事が毎年減少化し、意識も低下しており、協力がなく困っている状況です。

粋星会の組織運営も大きく変わり、同窓会的に総会を行う方針と致しました。

さて、昭和43年卒業の元粋星会会長・

元工友会副会長である戸次邦直氏から粋星会旗の寄贈を頂き、総会時にご披露いたしました。最後に、会員皆様のご健勝とご多幸を心から御祈念申し上げます。本年の当番幹事は平成6年卒の皆さんです。よろしくお願い致します。ガンバレ日本!!ガンバレ福工!!ガンバレ粋星会



建友会

建友会会長 内田敏生

昭和六十年 建築科卒

あけましておめでとございます。

日頃より工友会及び建友会に、ご支援とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

又、会員の皆様におかれましては、今年も一年間よい年でありますようにお祈り申し上げます。

さて、私事で誠に恐縮でございますが、本年度から亀前会長からバトンを受け取り、新建友会会長の大任を引き受けました。

伝統ある福岡工業建友会を牽引する大役を受けて、身の引き締まる思いでございます。

諸先輩方々が、長きに渡って築いてこられた伝統と教養をもとに、建友会の益々の発展に役員同努力していく所存でございますが、会員の皆様方のご指導とご支援を賜りますように重ねてお願い申し上げます。

昨年七月は、台風三号による九州北部豪雨で、福岡・大分の両県で甚大な災害が発生しました。

復旧関係者をはじめ、九州全域から多くのボランティアの皆様の復興支援活動により、着々と復旧が進行中でございます。

被災者の皆様、今も尚、深刻な状況の中、避難生活を余儀なくされている皆様方に心からお見舞い申し上げます。

さて、昨年の五月二十六日、建友会総会が福岡リーセントホテルにおいて、昭和六十三年卒代表当番幹事のもと、来賓の方々を含め二百五十名のご出席を賜り、盛大に開催されました。

十月十八日には、建友会ゴルフコンペが九組の参加者で開催されました。

今年も、建友会総会及びゴルフコンペを例年通り開催いたしますので、多くの皆様の参加をお待ちしております。

最後に皆様のご健勝、ご活躍を祈願いたしまして、年初のご挨拶とさせていただきます。

機友会

機友会会長 峯富佐夫

昭和四十六年 機械科卒

皆様、新年明けましておめでとございます。

西村前会長の後を継ぎ、会長として二年目を迎えます。

昨年は節目の三十回目の機友会総会を先輩役員の方々のご指導と当番幹事のご努力並びに会員皆様の御協力で盛会の中、無事終えることが出来ました。

私にとって、初めての大きな行事が無事終えた時の安堵感を今でも覚えております。

又、昨年は他の総会に出席する機会にも恵まれ、建友会総会、電友会総会等にも出席させて頂きました。どの総会にも感じることは、若い方々の出席が少ないうことです。

総会の挨拶でも述べさせて頂きましたが、かつて、機友会総会も全盛期の頃は会員の出席者が有に三百名を超えていたのですが、最近では百五十名前後と半数近くになっています。

これは、これまで機友会活動を支えて頂いた昭和二十年代、三十年代の先輩諸氏も高齢になられ、これまで通りの活動が出来なくなることが大きな要因となっております。

この問題を解消するにはやはり、平成卒の方々により多く活動に参加して頂くことが一番だと考えております。それには、あたらしく創設されました青年部の活動に大きく期待したいところであります。若い方々が気軽に参加出来る環境作りが、これからの機友会役員の仕事だと考えています。今年の総会は、これらを踏まえ、今までとは違った趣向で、進めたいと考えています。今年も会員の皆様にはいろいろと御協力を、お願いと思いますが、何卒、よろしくお願いします。

最後になりますが、今年二年、皆様が良い年を過ごされることを、願ひまして挨拶に替えさせていただきます。

採鉱金属情報会

採鉱金属情報会会長 久保田利幸

昭和四十二年 採鉱冶金科卒

新年明けましておめでとございます。

平成二十九年七月の北部九州大水害で甚大な被害に遭われた方やお亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表します。

平成二十九年十月七日(土)の十八時から八仙閣本店において二年ぶりの採鉱金属情報会総会・同窓会を開催したところ、当日は本校の体育祭と重なり来賓の皆様方には時間調整等にご迷惑をお掛け致しましたが、多くの皆様のご出席を賜りありがとうございました。当日は約六十名の会員の皆様にご出席をいただき久しぶりの再会に楽しい時間を過ごしていたと思います。ご協力ありがとうございました。

さて、今回の総会で役員の改選を行いました。永年にわたり副会長職をいただきました箕原友義・友納啓行先輩は顧問職に、新しく副会長職に高武秀机・友納恵介さんが就任され会計に大石昭孝さんをお願いしました。

また、幹事に数年前から情報技術科平成十三年卒の秋田美保、情報工学科平成二十年卒の高野沙也香、情報工学科平成二十六年卒の久住呂健太・馬森大樹さんを迎え青年部役員としても就任していただき組織も若返って採鉱金属情報会の運営を行っていきまます、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

採鉱金属情報会の今の課題は、昭和51年卒から平成十二年卒の会員の皆様に連絡を取る方法に苦慮しています。皆様方で友達や先輩、後輩で連絡が取れる方は事務局まで連絡を頂ければ幸いです。

なお、採鉱金属情報会総会・同窓会は、毎年十月の第一土曜日に行っています。今年は十月六日です、久しぶりの先生や友達との再会で話に花が咲き、食事や酒が進んで楽しいひと時が過ごせると思います。

参加されたことのない方は、初めの一步は少し重いかも知れませんが、友達と声かけあつて気軽に参加してください。お待ちしております。今年一年が皆様にとって素晴らしい年でありますように！

化友会

化友会会長 高田敏道

昭和五十二年 工業化学科卒

新年あけましておめでとございます。

化友会会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、役員会の推薦をもちまして会長職を務めることとなりました、昭和五十二年卒 高田 敏道です。どうぞよろしくお願い致します。

昨年まで森永会長のもと、役員一同固い協力体制で活動して参りました。その結束を受け継ぎ、化友会の益々の発展を願って努力していく所存でございます。会員の皆様のご指導ご支援のほど、よろしくお願い致します。

現在、日本は国内外を問わず厳しい状況下にあります。そのような中で将来を担うわが母校の生徒達には明るい希望に満ち、勉学に励んで頂きたいものであります。化友会の活動を通して先輩後輩の強い絆を感じとり、日々精進することが、日本の復興、日本を元気にしていくことと信じて進んで頂きたいと思っております。校長先生はじめ、日々の指導に心を砕いておられる先生方におかれましてはチーム福工として更なるご尽力をお願い致します。

昨年は十月二十一日土曜日に福新楼におきまして、記念すべき、第五十回化友会同窓総会を開催致しました。執行役員の皆様のお蔭をもちまして、四十名の会員、恩師の方々一堂に会することができ、楽しいひと時を過ごしました。今年も十月に化友会同窓総会を開催の予定です。

多数のご参加をお待ちしております。また、我々化友会は、独自に就職活動のアドバイスや卒業時の記念品贈呈等、環境科学科の生徒達へ多くの支援活動を行って来ております。皆様からの化友会会費はその活動に使われておりますので、何卒ご協力をお願いします。

電友会

電友会会長 宮 島 隆

電友会会員の皆様あけましておめでとうございます。

さて、毎年開催しておりました電友会を、一昨年一二〇周年事業に伴い中止致しましたが、昨年は例年どおり恒例としております八月第四金曜日の八月二十五日に開催し、会員・来賓総数約九十名の方が集って頂きました。

電友会をクラス会の機会として頂き、全体で世代間交流が出来ればと思っておりますので、同級生は勿論、職域等での身近な同窓生とお誘いあわせの上、ご参加頂きますよう、ご検討のほどをよろしくお願い致します。

しかし、電友会に参加して頂いている会員の年齢構成は他の会と同様に昭和の年代、三十・四十年卒の先輩方が主流で、平成年代の参加が伸びていないのが現状です。

工友会では青年部会、電友会では平成部会を立ち上げ、平成会員の掘り起しに取り掛かりました。今後の工友会の発展は平成卒の皆さんの参画次第です。

本誌をご覧の平成年代の卒業生の皆さん、是非、工友会・電友会へのご参加をご検討頂きますよう、よろしくお願い致します。

今年は、電友会結成五十周年です。是非、参加をご検討ください。

電友会では、ホームページとフェイスブックを開設していますので、ご覧いただけると幸いです。「福工電友会」でホームページは検索可能です。

福工土木都市工学会

中 尾 孝太郎

平成二十六年年度 都市工学科卒

あけましておめでとうございます。私は、平成二十六年三月に福岡工業高校都市工学科を卒業し、福岡市役所へ入庁しました。

この年は、私を含めて三人が都市工学科を卒業して福岡市役所で社会人生活をスタートいたしました。三人はそれぞれ水道局に配属され、四年目が終わろうとしています。社会人としても福岡市の職員としてもゼロから学ぶことはかなりで、大変なことのほうが多いですが、充実した日々を送ることができています。（写真中央が私です。）

福岡市役所には、福岡工業高校の土木科・都市工学科を卒業された先輩方がたくさんいらっしゃいます。その先輩方と仕事をするのも多く、先輩方の偉大さや人とのつながりの大切さを日々感じています。今後、福岡工業高校から福岡市役所に入庁してくる後輩が増え、私が先輩の立場になったとき、後輩にいい影響を与えられる先輩でありたいです。

これからも周りの方々からさまざまなことを学び、常に成長し続け、人から信頼してもらえたい人になりたいと思います。



電志会

電志会会長 堀 田 和 美

昭和四十三年年度 電子科卒

新年明けましておめでとうございます。工友会の皆様に於かれましては、お健やかに新年をお迎えのことと存じます。この一年を振り返り、電志会の近況活動についてご報告申し上げます。

まず一番目に、工友会の会長交代に当たり、当会重鎮の昭和四十三年卒の大谷正義君を会より推薦して、光栄にも新会長に選出されたことです。当会としても大谷新会長の出身会として、これからの工友会の益々の発展のために微力ではございますが貢献してゆかねばと当会一同肝に銘じているところです。

二番目に、工友会新体制の組織内に青年部会が発足し、当会より平成十一年卒の恒川君と平成十六年卒の中山さんの男女二名が中核となり、青年部会を支える人材として輩出できたことです。当会員数は昭和卒業組（二十二回）より平成卒業組（二十九回）が多く、五十年の歴史の中で平成組が多数を占める構成となっており、若手の人材輩出が今後の当会発展のカギを握るところとなっております。

三番目に、学校の在校生へ以下の貢献活動をしています。①日本経済産業新聞の年間購読契約をして、在校生に十年近く就職情報としての提供をしている。②三年生には、十年近く卒業時に卒業記念品の贈呈をしています。



③一年生進路講演会に講師（当会員就職先の社長）をここ数年派遣し、当会員が同行して、先輩の立場で在校生の将来像の実現のアドバイスをしています。

定友会

定友会会長 下 園 正 博

昭和四十三年 定時制電気科卒

あけましておめでとうございます。一昨年の合同同窓会より、私が定友会の会長としての会の運営を再び行うことになり二年が経過いたしました。

各科の総会・同窓会に出席させて頂き、改めて工友会組織の素晴らしさを感じると共に、定友会組織の貧弱さを思い知らされました。

今年は総会を開催する年です。二年に一度総会を開催していますが、前回は工友会の合同同窓会と総会を兼ねましたので定友会単独では四年ぶりとなります。

長い期間幹事長を務め、総会開催を取り仕切ってくれた大村前会長が亡くなって初めての総会となりました。

総会開催に不安がありますが、役員を中心として、幹事の方々の協力を得て開催致しますので、卒業生の皆さんの出席をお願い致します。

この会報が定時制卒業生のどれだけの人が読んでくれているのか不明ですが、一人でも多くの卒業生に読んでもらいたいものです。また確実に会報を届けるためにも住所が変更されたら工友会事務局へ連絡すると共に工友会費の納入をお願い致します。

定友会の発足当時は電気科、機械科がありました。現在は工業技術科一クラスになりましたので定友会の必要性が増しています。卒業生は減少しています。

定友会は小さな組織ですが、元氣な組織にするために若い体制で運営することを目指していますので、会員皆さんの協力をお願い致します。



東京支部便り

新年のご挨拶

坂口 良孝

昭和四十一年 土木科卒

新年明けましておめでとうござい
ます。

本年はわが東京支部総会の年です。気
合いを入れて一年を乗り切るよう頑張っ
てまいります。

さて、私、福岡工業工友会 会報へ初
めて寄稿致します。東京支部会長の「坂
口良孝」と申します。宜しくお願い致し
ます。

自己紹介をさせて頂きます。私昭和四
十一年土木科卒業し 即郷里を離れて五
十数年経ちました。「海援隊の歌詞」に
有るように、♪思えば遠くへ来たもんだ
ふるさと離れて…♪♪♪ ここまで
は一人でやって来たと思っていました。
しかし、さすが歴史の有る福岡工業高校
です。関東圏の工友会の先輩諸氏や、後
輩、更に他福岡県人会の皆さんに、激
励や励ましの元気づけに今日まで何とか
やってこれたもんだと思っています。

昨年初秋に、母校に支部会長として帰
福、学校を訪問し、「平野孝幸 学校長」
にお目にかかり近況を報告させて頂いた
きました。

その時、今の課題は、近年の支部総会
への出席者が減少している事を報告致し
ましたところ、学校長より他工高の支部
会議への出席アプローチの良い例をお聞
きました。

それは我々OB達が減少に歯止めを掛
ける工夫が、少し足りなかったのかなと
思い反省をした次第です。

これからは、遠い昔の自分を思い描き
ながら、新卒業生が大勢集まれる支部を
目指し、里心を少しでも払拭出来、悩み
や相談ごとに乗れるような支部を目指し
たいと思いますので、皆様方のご指導、ご
鞭撻を宜しくお願い致します。

この投稿をお読みの読者のみなさん東
京への赴任、新任、異動の際はぜひご連
絡を下さい。和気(わき) 藹藹(あいあい)
の世界へのご案内いたします。

恒例の、東京支部 春・秋季ゴルフ会は、
毎回楽しく、博多弁を話しながらラウン
ドをします。居ながらにして郷里に
居るような雰囲気となり、とても楽しく
しています。

その成績については次の通りです。

春季コンペ 平成二十九年四月二十日

優勝 米川 稔(機械昭和四十一卒)

二位 芳野 剛(工化昭和三十八卒)

三位 田代 耕四郎(建築昭和四十四卒)

秋季コンペ 平成二十九年十月十九日

優勝 米川 稔(機械昭和四十一卒)

二位 田代 耕四郎(建築昭和四十四卒)

三位 岡部 信之(建築昭和四十五卒)

の結果でした。米川氏二連覇達成の次は
もう無い。

冒頭に述べましたように、本年平成三
十年の秋には東京支部総会を開催致しま
す。福岡工業高等学校校長、工友会会長様、
また各役員の皆様のご出席をお願い致し
ますので、その節は是非とも宜しくお願
い申し上げます。

今年も皆様にとって良い年であります
ように。

平成三十年 元旦

連絡先

東京支部会長

坂口 良孝(土木昭和四十一卒)

☎ 080-8291-6901

enami12@icloud.com

事務局幹事

中島 幸雄(機械昭和四十八卒)

☎ 090-3091-6253

ynakashima.0104@poem.ocn.ne.jp

糸島支部便り

糸島地区工友会会長 鳥 崇 隆

昭和四十一年 土木卒
福岡工業工友会の皆様あけましてお
めでとうございます。

糸島地区工友会の活動報告を申し上げ
ます。

糸島はこんなところです。少し糸島
のPRをします。

福岡県の西部、糸島半島に位置し、
北側に玄界灘に面した海岸線、南側に
脊振山系の山々、中間には、JR筑肥
線と国道が走る糸島平野の田園地帯が
広がります。

糸島市の魅力は「都会の便利さ」と、
海あり山ありの恵まれた自然環境があ
るとい癒しスポット、夕日スポット、
奇岩スポットの観光地もあり、多くの
観光客が訪れています。

また、農産物、海産物など、地産地
消が当たり前のおいしくて、暮らしや
すい糸島です。

そのような糸島に住む福岡工業卒業
生の集まりである「糸島地区工友会」は
設立二十数年となり、親睦・交流活動
を行っております。

平成二十九年は二年に一回の総会の

年であり、去る十月二十一日に「第十一
回糸島工友会総会」を四十名の出席のも
と開催。

ご来賓として本校工友会小柳好成副
会長、熊井 賢司副校長をお迎えし、
御挨拶を賜り、本校の活動報告及び糸
島の今後の取り組みに対する励ましの
お言葉を頂きました。

総会では、今期の活動方針と役員改
選を行い、世代間の交流の輪が広がる
ように若年層の新規理事5名を増やし、
広範囲の世代間交流活動を行うことの
承認を受けました。

交流活動としましては、九月七日に
毎年恒例の第十五回糸島地区工友会ゴ
ルフコンペを二丈カントリークラブに
おいて十一名の参加で開催。

当日は、あいにくの雨模様でしたが
会員皆さんの日頃の行いが良く、スター
ト時は雨もやみ各ホールでナイス
ショットの音が聞こえ和気あいあいの
もと、プレーが繰り広げられ、表彰式
では、糸島牛の豪華景品を笑顔で受け
取られ、今後とも交流を深めていくこ
との報告がなされました。

総会終了後、懇親会に移り卒業年次
や出身科の垣根を超え、あんなり勉強
をしていなかったことや、筑肥線での
通学、西新駅での想い出、また卒業後「福
工魂」で頑張ったことなどの思い出に花
が咲き、舞踊、カラオケがあり、最後
に校歌・応援歌を歌い、次の再会を約
束し盛会に終わることができました。

今後とも「福工糸島」を胸に地域会員
の交流を深める場の提供を行っていき
たいと考えています。

会報の発行にあたり、糸島地区工友
会の活動取り組みの報告を申し上げます。

総務部会

総務部長 昭和四十六年 機械科卒

西村 龍二

一般財団法人福岡工業工友会は、平成二十九年五月より新体制となりました。

従来の委員会制が部会制となり、総務部・財務部・広報部・業務部・青年部となり、業務部・青年部が新設されたもので、青年部以外は部会の執行理事職として、工友会副会長が携わることとなりました。

ここで、総務部の役割と総務部の運営方針について述べさせていただきます。

母校は本年度で創立百二十一年となりました。卒業生も物故者や住所不明者を除きますと半数近くが平成以降の卒業生となっております。

工友会としても、十年先、二十年先を考慮しますと、若い卒業生に参加頂けるように変革しなければなりません。

新体制となり、五ヶ月有余り試行錯誤したところ、母校支援・在校生支援については、新たな執行体制を再構築をする必要があるものと考えております。

総務部運営方針

学校(在校生)支援について

(一) 地元優良中小企業や地元業界団体へ工友会として陳情等を行い、卒業生の就活体制を構築します。

(二) 在校生が就職を希望する職場企業へ体験学習できる環境を構築します。

(三) 奨学金制度で、従来制度を基本としながらも、スポーツに優秀な成績を挙げている在校生にも奨学金の対象とするべきだと考えます。制度を見直し、文武両道に優れた後輩を育てることは本来の工友会の姿だと思うものです。

(四) 学校関係者、PTA役員と定期的な交流の場を設け、在校生支援の話し合いの機会を構築します。

(五) 各部会の執行理事、事務局との連携を図り、工友会のシンクタンクとして事務局が円滑に業務遂行できる環境を整備します。

(六) 理事及び評議員からの工友会変革についての意見聴取等を行います。

以上を総務部の運営方針として尽力して参る所存ですが、諸先輩方のご意見等がございましたら是非お聞かせ頂きますようお願い致します。

財務部会

財務部長 昭和五十九年 建築科卒

山崎 信博

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年から新体制の財務部部長として副会長を継続して拝命させて頂きました。二年間で経験させて頂きました事を活かし、新体制において理事・部会員の方々と共に工友会の発展のために努力して参りたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

昨年も本校体育祭を見学致しました。各競技に一生懸命に取り組む生徒達、又、暖かく、時には厳しく指導をされている先生方。

本日に『チーム福工』、学校全体が一丸となって盛り上がった体育祭でした。私達の頃とは違いまして、華やかさが増し、その中にも福工の伝統が引き継がれており、本当に感動致しました。

さて、会員皆様方から頂戴致しております工友会費(年二千円)を、工友会広報紙の発行費用及び母校在校生の教育助成・就学助成・教育活動助成・研究助成等に大切に使用させて頂いております。会員の皆様にはご負担をお掛けしておりますが、会費は寄付として大切に使用させて頂きますので、会費納入につきましては、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

会費の納入目標でございますが、平成28年度の決算額は、二、九六一、〇〇〇円でございます。

ございましたので、その実績から平成29年度納入目標額は三、〇〇〇、〇〇〇円としております。現在は、目標に向かって各会の会員の皆様にご協力をお願いしている次第でございますが、平成卒(青年部会)である若い会員皆様のご協力無くしては達成できないものと考えておりますので、ご協力を強くお願い致します。

財務部会と致しましても、今後の会費(予算)増のために、新たな活動に取り組む様に理事の皆様と模索しておりますので、よろしく申し上げます。

広報部会

広報部長 昭和五十四年 電気科卒

宮島 隆

わが母校は県内工業高校の旗艦校として位置付けられ、全国でも胸を張って誇れる工業高校です。

廃止の工業高校もある中、永続のためにも母校の伝統は継承されなければなりません。

会員の皆さんには、母校及び工友会ホームページ等を通じて現況を知って頂いて、在校生の支援、各会総会等において親睦を図り、工友会団結にご協力をお願い致します。

母校ホームページは「福岡工業高等学校」工友会「福工工友会」で検索できます。

昨年、会報郵送の要否アンケートを実施し、回答数は約二二〇名でしたが、約半数の方がホームページの閲覧で構わないという意向を示されました。

会員皆さんがネットを積極的に利用して頂き、母校及び工友会の現状に興味を持って頂いてさらなる発展が出来れば、大変嬉しく思います。

そのため、活動に積極的な参画をして頂けるよう、ホームページからメッセージ送れますので、是非、ご意見等をお寄せください。

広報部会からのお願いです。

- ※ FACE BOOK「福岡県立福岡工業高等学校」を「いいね」して下さい!!
- ※ ホームページから住所変更やご意見等を送れる仕組みがありますので、是非、工友会に対する皆様のご意見をお聞かせください。
- ※ 工友会活動に賛同頂いた企業等をホームページに掲載する「リンク掲載」を募集していますので、経営者で工友会に貢献したいという方は是非お願い致します。

ホームページを是非ご覧ください!!

業務部会

業務部会長 昭和五十七年 土木科卒

小柳好成

今年度、工友会副会長を命ぜられ、新設されました業務部会の部会長を拝命致しました。昭和五十七年土木科卒の小柳と申します。よろしくお願い致します。

当面の業務部の活動内容は、母校教職員の方々と父母教師会のご父兄の皆様と密接な連携を図り、各部の部活動や在校生のみならずUターンOBも含めた就職活動の支援関連をはじめ、学校が困られている事に対して、工友会として出来ることを学校側と協議しながら、また、総務部会と連携を図り支援活動を行うことや、各部活動の試合に關して工友会としてのOBへの応援参加の呼び掛けや応援への参加などの活動を考えております。

今回、活動の第一弾と致しまして、工友会で運動部の各試合等の応援でお使い頂ける応援用団扇を作成し、野球部をはじめ、各部の地区大会や試合等の応援に参加致しました。

また、活動を始めたばかりで、試行錯誤の中で活動ですが、母校在校生と工友会会員の皆様にご喜ばれる活動を企画して頑張りたいと思っております。

業務部の活動の

趣旨をご理解いた

だき、工友会会員の

の皆様から助言を

頂けると幸いに存

じるとともに、業

務部の活動にご協

力をよろしく願

い致します。



青年部会

青年部会出陣元年の決意・

新年のご挨拶

工友会 青年部会

青年部長 手塚 秀 作

男子部長 恒川 満 生

女子部長 中山 由美子

工友会会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年、工友会会員の皆さまに期待される組織として青年部会が結成され、いよいよ本格始動の時、出陣元年の時を迎えました。平成元年卒業以降の、男子卒業生を男子部会、女子卒業生を女子部会とし、その二つをまとめる組織を青年部会としています。

青年部長・男子部長・女子部長・事務局長の人選は終えました。また、八つの各会の青年部長・男子部長・女子部長・事務局長の人選も完了致しました。

適正な組織とは、末端まで血液が通うように細分化され、人材は適材適所の配置をしなければなりません。

「人材」には三つあると言われています。居ると悪となる「人罪」、居ても居なくても、どちらでもよい「人在」、居なくてはならない「人財」。青年部会の会員は、全員が「人財」です。

総卒業生総数約三万一千人のうち、平成元年以降の卒業生は約二万人です。

この会員の活躍なくしては、母校の発展と工友会の永続はあり得ません。平成年代卒業の皆さんは、全員が青年部会の会員です。

一人でも多くの青年部会の会員に、工友会及び青年部会の活動内容を知って頂き、理解して頂き、更には「楽しさ」や「喜び」を実感して頂けるように、この二〇一八年を「青年部会出陣元年」とし、この重要な年を

青年部会役員全員一丸となり、青年部会として最高の足跡を残して参る所存です。青年部会のひとつの方針として次のようなことを考えています。

母校卒業生の中には全国や地場で有名企業を経営されてある先輩や、勤務されてある先輩も多数おられますが、日常の生活の中では中々出合える訳ではありません。

青年部会は、Uターンまたは転職者の支援をはじめ、会員相互の人脈と友好の幅を拡大したい会員や、活躍されてある先輩方たちとの人脈拡大などの橋渡し役を考えています。

その第一弾として、二〇一七年十一月二十四日に天神テルラホールにおいて、青年部会主催で青年部会の会員である平成年代卒業生を対象とした「全科合同懇親会」を盛大に開催させて頂きました。

席上では、株式会社イデックスオート・ジャパン代表取締役社長である高田敏道様(昭和五十二年工業化学科卒)に、青年部会部へのエールを込めたご講演を頂きました。参加会員は、感動を実践に変えるべく、強い決意をしております。また、人脈拡大や友好拡大の場として大変役に立ったとの声も多く頂きました。

これから工友会・青年部会活動に参加することで、人生まるごと成長できたと思っ頂けるよう、青年部会会員の役に立ち、快活な組織を構築して参る所存です。そのためにも、若き会員の一人でも多くの力が必要です。

二〇一八年は会員であるあなた自らが「仕掛ける側」になり、楽しみながら成長できる青年未来の輝かしい工友会構築のためには、一人一人に目を向けて丁寧な人材育成をしなければなりません。

会の活動に是非ご参加ください。どうぞ、青年部会への参画のご検討をお願い致します。

最後に、皆様にお会い出来ますことを青年部会役員一同、心より楽しみにお待ちしております。

青年部懇親会

天神テルラホールで
開催

2017(平成29)年度から工友会の執行体制が変わりました。

従来の会長・副会長3名からなる委員会制を事業部制に変更し、各部会には各会理事が参画する体制に変更し、理事が積極的に工友会事業に携わることで工友会の活性化を図ることと致しました。

部会制への移行に伴い、新たに業務部を新設し、学校及びクラブ OB 会との連携を推進いたします。

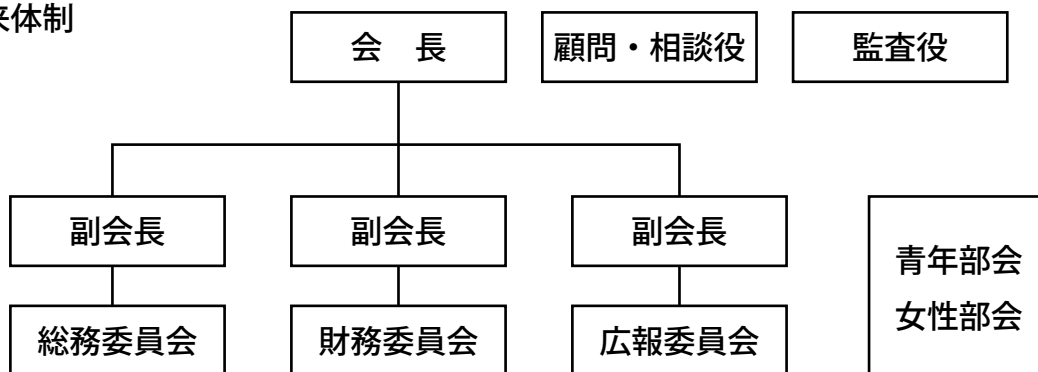
また、昨年発足した青年部・女性部を統括して青年部とし、その中で男子部・女子部として活動することと致しました。さらに、業務部の副会長を1名増員し、青年部に2名理事を増員しております。

今回の体制変更のキャッチフレーズは、「行動する理事会」です。

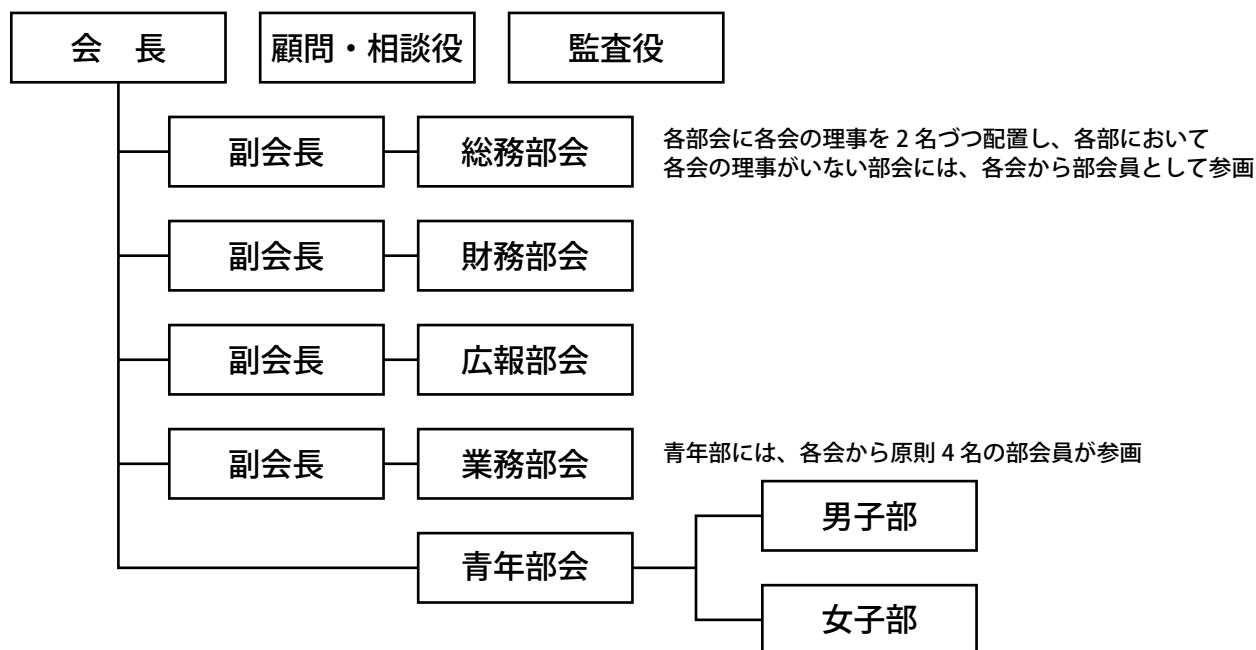
理事全員が、工友会活動の業務に携わることで、多方面からの視点から意見を出し合い、工友会発展のために尽力してまいりますので、会員の皆様のご支援をよろしくお願い致します。

ホームページからは、ご意見を投稿して頂けるようにしておりますので、ご意見・ご要望等がございましたら、是非ご利用ください。

従来体制



新体制



2017(平成29)年度 一般財団法人 福岡工業工友会 役員一覧

2017年評議員会で承認を受け、以下の役員で執行体制を構築しております。

役員一同、母校・工友会発展のために尽力してまいりますので、ご支援をよろしくお願い致します。

委員会制を部会制に変更、青年部・業務部を新設

	役 職			卒業科	卒業年	氏 名	備考	退任など
1	代表理事	会長	会長	電子科	昭和43年	大谷 正義	新任	S42卒 廣津 良二
2	執行理事	副会長	総務部部長	機械科	昭和46年	西村 龍二	新任	S43卒 大谷 正義
3	執行理事	副会長	広報部部長	電気科	昭和54年	宮島 隆	再任	
4	執行理事	副会長	財務部部長	建築科	昭和59年	山崎 信博	再任	
5	執行理事	副会長	業務部部長	土木科	昭和57年	小柳 好成	新任	新役職
6	理事	粋星会	総務部理事	繊維工業	昭和47年	上田 義人	再任	
7	理事	粋星会	財務部理事	繊維工業	昭和50年	大内 英治	再任	
8	理事	建友会	財務部理事	建築科	昭和60年	内田 敏生	新任	S51卒 亀 清道
9	理事	建友会	広報部理事	建築科	昭和56年	岡 勝則	再任	
10	理事	機友会	総務部理事	機械科	平成元年	梅田 公平	新任	S46卒 西村 龍二
11	理事	機友会	業務部理事	機械科	昭和46年	峯 富佐夫	再任	
12	理事	採鉱金属情報会	総務部理事	採鉱冶金科	昭和42年	久保田 利幸	再任	
13	理事	採鉱金属情報会	財務部理事	金属工業科	昭和43年	高武 秀机	再任	
14	理事	化友会	財務部理事	工業化学科	昭和52年	高田 敏道	新任	
15	理事	化友会	業務部理事	工業化学科	昭和55年	原 建一	再任	
16	理事	電友会	業務部理事	電気科	昭和62年	小笠原 豪勝	再任	
17	理事	電友会	広報部理事	電気科	昭和63年	来嶋 治郎	再任	
18	理事	土木都市工学会	広報部理事	土木科	昭和55年	薄 義隆	再任	
19	理事	土木都市工学会	広報部理事	土木科	昭和58年	浦谷 新一郎	新任	S57卒 小柳 好成
20	理事	電志会	総務部理事	電子科	昭和45年	長澤 茂	新任	S43卒 坂本 俊夫
21	理事	電志会	男子部部長	電子科	平成11年	恒川 満生	新任	S60卒 長谷川 匡
22	理事	定友会	業務部理事	定時制電気科	昭和43年	下蘭 正博	新任	S47卒 大村 秀幸
23	理事	青年部	青年部長	機械科	平成 7年	手塚 秀作	新任	新役職
24	理事	青年部	女子部部長	電子工学科	平成16年	中山 由美子	新任	新役職
1	監事		監査部	電子科	昭和43年	堀田 和美	再任	
2	監事		監査部	土木科	昭和45年	大原 賢一	再任	
3	監事		監査部	建築科	昭和48年	田中 克芳	再任	
1	相談役		相談役・顧問会	電気科	昭和36年	内田 高義	新任	S25卒 石井 金蔵
2	相談役		相談役・顧問会	元校長	—	久保山 昇	新任	久保田 篤美(第15代)
1	顧問		相談役・顧問会	採鉱冶金科	昭和42年	廣津 良二	新任	S25卒 筑摩 昭夫
2	顧問		相談役・顧問会	元校長	—	石村 國芳	新任	久保山 昇(第20代)
3	顧問		相談役・顧問会	現校長	—	平野 孝幸	新任	本園 教夫(第26代)
	事務局		局長	金属工業科	昭和47年	東郷 政基	新任	
	事務局		職員	—	—	木幡 明子	新任	

2017(平成29)年度 青年部会の執行体制

工友会青年部役員

役職	氏名	卒年	所属会
青年部長	手塚 秀作	H7	機友会
男子部長	恒川 満生	H11	電志会
女子部長	中山 由美子	H16	電志会
事務局長	秋田 美保	H13	採鉱金属情報会
副事務局長	浦 泰二	H20	機友会
副事務局長	高野 沙也香	H20	採鉱金属情報会

粹星会

役職	氏名	卒年
青年部長	鎌田 亮	H14
男子部長	山下 友輝	H27
女子部長	鎌田 綾乃	H19
副女子部長	高濱 結女子	H29
副女子部長	久保 千菜美	H29
事務局長	植木 康大	H24
副事務局長	金坂 真紀子	H17
副事務局長	筑紫 洋平	H20

化友会

役職	氏名	卒年
青年部長	石田 博明	H6
男子部長	村上 太亮	H20
副男子部長	池田 憲明	H9
女子部長	松嶋 美里	H20
副女子部長	高木 マミ	H28
事務局長	濱 祐介	H21

建友会

役職	氏名	卒年
青年部長	松崎 太一	H16
男子部長	山本 大将	H21
女子部長	鎌田 千恵	H21
事務局長	大神 舞	H21

電友会

役職	氏名	卒年
青年部長	高山 幸治	H5
男子部長	濱田 勝巳	H4
女子部長	宮迫 まり子	H10
事務局長	宮迫 まり子	H10

機友会

役職	氏名	卒年
青年部長	星山 晋	H1
男子部長	船越 靖貴	H16
副男子部長	安武 孝紘	H21
副男子部長	黒岩 幸紀	H25
女子部長	木原 真理阿	H27
事務局長	浦 泰二	H20

土木・都市工学会

役職	氏名	卒年
青年部長	廣元 竜也	H19
男子部長	渡邊 幸紀	H22
女子部長	八木 真由	H25
事務局長	宮崎 伸剛	H17

採鉱金属情報会

役職	氏名	卒年
青年部長	久住呂 健太	H26
男子部長	馬森 大樹	H26
女子部長	高野 沙也香	H20

電志会

役職	氏名	卒年
青年部長	池崎 裕紀	H15
男子部長	嶋中 仁志	H27
事務局長	山崎 怜	H16



青年部女子部長乾杯



青年部男子部長閉会挨拶



各会青年部会紹介



高田氏 記念講演



青年部長挨拶

青年部懇親会
天神テラホールで開催

福岡工業工友会ホームページリンク掲載 を募集しています。



募集の趣旨

在校生からは、先輩がいる企業が知りたいという希望や、遠方からのUターン卒業生の就職活動の参考の一助になればと考えて実施しているものです。

また、各企業様には様々な場面で広告寄付金等をお願いせざるを得ない現状から、個人企業の方でもご協力が可能な低料金の年間掲載費に設定し、寄付数で財源の確保につなげ、複数の広告依頼を避けていきたいと考えております。多数のお申し込みをお待ちしております。

寄付金として

- ・寄付金の基本単位を1口千円とさせていただきます。期間は、1年間です。
- ・ホームページをお持ちの企業が、企業名やロゴの掲載とホームページへのリンクのみであれば、10口1万円以上をお願いしております。
- ・当ホームページに、企業のページ(1ページに限る)を設ける場合は、30口3万円以上をお願いしております。

◆目的 高校教育の発展向上に寄与するため、成績・人物等に優れ経済的に支援が必要な生徒に対して「奨学金」の支給を行っています。

工友会事業の柱のひとつとなる奨学金制度を実施しています。

平成29年度予算 1,560,000円 (13名分)

工友会寄贈品の一例

2011年 精密自動横切盤



1,700,000円

2014年 グランドピアノ



2,744,600円

2016年 自動カナナ盤



3,215,160円

福工工友会への寄付行為の機会

- ・工友会活動に対する任意の寄付・5年毎の周年事業に対する寄付・各会の同窓会に対する寄付

リンク掲載をご希望される方は、工友会事務局へお問い合わせください。
ホームページの覚え書案を一読の上、申込書を工友会事務局へ提出をお願い致します。

【参考】 スポンサー・協賛といった形でHPに掲載している工業高校の一例
大分工・鹿児島工・高知工・苫小牧工・浜松城北工・横須賀工など

各会総会の模様の一部



全国初！
幼児の知育を応援する学習フリーペーパー

KidsDo
ちょこっとタイムに
親子力を育む

KidsDo 福岡 検索

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2丁目9-31
Tel.092-761-2431 FAX.092-761-0484

アオパキ株式会社

創業明治42年 電気機器部品及機械器具製造販売

株式会社 高武製作所

〒812-0888 福岡市博多区板付1丁目12-14
TEL 092-441-3121
FAX 092-451-5384

代表取締役 **高武 秀机**
(昭和43年金属工業科卒)

KO 株式会社 小堀船舶工業

主要工事：新造船建造・下水浄水施設工事・
環境施設工事・各種プラント工事

設計から製作・現地組立まで

代表取締役 **廣津 良二**
(昭和42年探鉱冶金科卒)

TEL 092-751-0484
FAX 092-751-6031

電子科・電子工学科OBOGゴルフ愛好会

FKオレンジ会 !!初心者大歓迎!!

万年幹事 大谷正義(S43年卒)

年に2回(5月11月)電志会の親睦コンペを開催
電子科・電子工学科OBOG皆様の参加をお待ちしています

参加を希望する方は万年幹事 080 (3374) 9439 又は masa.oldcrow@gmail.com まで
連絡ください。日程が決まりましたらお知らせします。

FKオレンジ会は平成26年10月福岡県高校OBOGゴルフ大会に出場し、見事チーム
優勝に輝きました。



代表取締役 **五十嵐 実** (昭和43年 機械科卒)

宅地建物取引主任者・マンション管理業務主任者
不動産コンサルティング技能登録 第17184号

〒810-0045 福岡市中央区草香江2丁目11番1号
(城南線大濠バス停前)
TEL 092-715-0636 FAX 092-715-0643
Mail: info@jutaku-center.com



重軽量鉄骨工事設計・施工 一般建設
有限会社 大原工業

代表者 **大原 伸二**
(昭和54年 機械科卒)

工場 福岡市早良区大字曲淵14-5
TEL **092-804-3257**
事務所 福岡市城南区干隈2丁目37-8
FAX **092-804-8637**



謹賀新年

平成30年度 機友会総会 は
平成30年9月8日(土)
18時受付開始 18時30分開会
天神スカイホール(西日本新聞会館16階)にて
開催予定です!
皆様の参加を心よりお待ちしております!

平成29年度 機友会役員

南里 敏光 (S 46年卒)	手塚 秀作 (H 7年卒)	副会長 梅田 公平 (H 1年卒)	副会長 峯富 佐夫 (S 46年卒)	西村 龍二 (S 46年卒)	相談役 岡部 澄男 (S 43年卒)	相談役 安永 正隆 (S 43年卒)	相談役 五十嵐 実 (S 43年卒)	相談役 岸原 隆一 (S 43年卒)	相談役 植田 純夫 (S 35年卒)
大原 伸二 (S 54年卒)	高木 和昭 (S 51年卒)	波呂 治郎 (S 50年卒)	瀬戸 政人 (S 49年卒)	川上 博幸 (S 48年卒)	吉村 正信 (S 47年卒)	白水 善幸 (S 44年卒)	吉出 光一 (S 47年卒)	事務局長 石橋 和樹 (H 7年卒)	会計監査 鹿島 康弘 (S 46年卒)

謹賀新年



昭和60年卒
機械科一同



株式会社
三栄電工

電気工事・設計・施工
空調設備工事
特殊照明清掃

代表取締役社長 **島 義勝** (昭和53年 機械科卒)

東京営業所 〒136-0073 東京都江東区北砂3丁目22-17
TEL 03-6666-7565(代) FAX 03-6666-8625
E-mail sanei-edo@key.ocn.ne.jp
福岡本社 〒819-0043 福岡市西区野方2丁目5-25
TEL 092-812-1195(代) FAX 092-812-1249
E-mail sanei-ew@triton.ocn.ne.jp
大阪支店 〒577-0027 大阪府東大阪市新家中町3丁目9
TEL 06-6736-5440(代) FAX 06-6736-5690
E-mail sanei-ok@lime.ocn.ne.jp

(社)全国運転代行協会加盟 福岡県公安委員会認定第900041号

アポロ 運転代行
090-3735-1922

安心の運転代行共済保険付!

倉成 清文 (昭和51年 機械科卒)
住 所 太宰府市水城6丁目19番24号

「省エネルギー計画書の提出はお済みですか？」
省エネルギー措置届出・計画書の作成業務

グローバルエコ PAL*

第一種・二種建造物特定建築物

代表 **丸 川 正 利**
(昭和43年 機械科卒)

住 所 福岡市西区周船寺2丁目9番21号
TEL **092-806-7705** FAX **092-400-2550**
E-mail: maru-22@axel.ocn.ne.jp



電気計装設備設計施工
産業用太陽光発電施設設計施工

彩備電気株式会社

代表取締役 **西村 龍二** (昭和46年 機械科卒)

〒814-0121 福岡市城南区神松寺3丁目22番5号
TEL 092-801-0063 FAX 092-801-0091
E-mail: ryuji.n@gaea.ocn.ne.jp

建友会

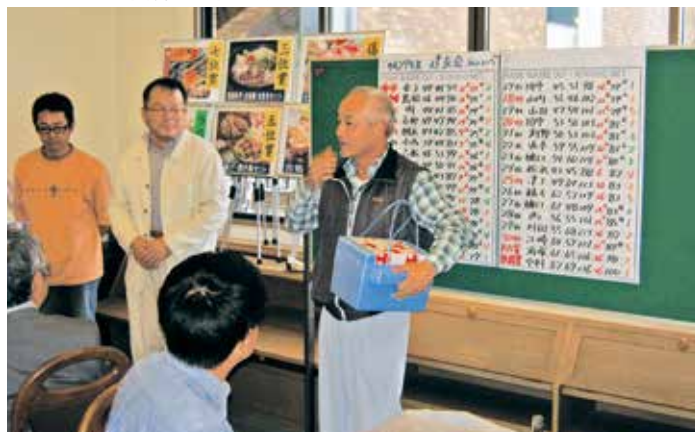
平成29年度 建友会総会

平成29年5月26日:福岡リーセントホテル



建友会ゴルフコンペ

平成29年10月18日:セブンミリオンカントリークラブ



平成30年度役員

内田 敏生会長
(S60年卒)

石井 金蔵	相談役(S25年卒)	田中 克芳	相談役(S48年卒)
亀 清道	相談役(S51年卒)	岡 勝則	副会長(S56年卒)
山崎 信博	副会長(S59年卒)	松尾 幸一	監 査(S51年卒)
篠田 順子	幹 事(S53年卒)	吉野 浩一	幹 事(S58年卒)
本宮 茂樹	幹 事(S59年卒)	田口 辰二	幹 事(S61年卒)
津上 一夫	会 計(S62年卒)	中村 仁美	幹 事(H4年卒)
村崎 雄輝	幹 事(H14年卒)	田尻 秀行	幹 事(H10年卒)

*今年度(30年)の当番幹事、平成元年、6年、11年、16年

*平成30年度建友会総会、5月開催(第3金曜日予定)

*ゴルフコンペ 10月開催(予定)

平成29年度当番幹事

昭和63年卒

浦塚 貞聡、稼木 敏明、稲富 浩一、
青柳 武彦、大田 靖子、山田 祐二、
村田 泰助、古部 博生、川田 晃一、
小川 修司

平成5年卒

大熊 進、吉良 満、長 和幸

平成10年卒

徳永 正輝、田尻 秀行、梅野 普剛

平成15年卒

長木 裕

工友会費自動振込のご案内

郵便貯金口座をお持ちの方は、毎年10月20日(休日の場合は翌営業日)の引落で工友会費の自動払込が可能です。払込手数料は工友会が負担します。下の申込用紙をコピーまたは切り取ってお送りいただいても結構です。

ホームページ → 工友会費のページ にも郵便局自動払込申し込み用紙があります。

払込みの手間が省け、郵便局に出かける必要もなくなりますので、是非ご利用のご検討をお願い致します。

申込用紙は、郵便局ではなく、工友会事務局に直接または郵送でお届けください。

工友会ホームページ <http://fukkoukoyukai.web.fc2.com>



工友会ホームページをご存知ですか？
「福工工友会」で検索してみてください。
工友会の最新情報の提供に努めています。

掲載内容の一部のご紹介

- 各会同窓会情報
- 学校情報
- 事業計画
- 各部会議事録速報
- 役員一覧
- 定款類
- 工友会事業
- 卒業生所属・協賛企業紹介

▼ 工友会ホームページ



工友会 FACEBOOK



工友会では FACEBOOK を運用しています。
ホームページよりもいち早い最新情報の
提供に努めています。

<https://ja-jp.facebook.com/TEAM.FUKKO/>

キリトリ

自動払込利用申込書

収・加

種目コード			契約種別コード		通 帳 記 号					通 帳 番 号 (右からつめてご記入下さい。)				
1	6	6	3	3	1				0					
通常郵便貯金口座	おところ		(郵便番号 -)											
	(フリガナ)													
	おなまえ							お届印		電	()		話	
払込先口座番号			01790-5-2415							払込先加入者名		財団法人 福岡工業工友会		
払込開始月			平成 年 10月から							払込日		再払込日 20日 [土曜、日曜、祝日] 31日 [の場合は翌営業日]		
【お問い合わせ先】 〒814-0021 福岡県福岡市早良区荒江2丁目19-1 財団法人 福岡工業工友会事務局 TEL 092-831-1016 ※この申込書が不備で処理できない場合は、上記へご返送ください。														
備 考			科 卒年							郵便局日付印				
ご注意: 「お届印」欄には、通常郵便貯金通帳の印鑑欄に押印されている印章を押印ください。														

キリトリ

会報郵送希望アンケート結果

会報第73号で、会員の工友会納入額の大部分が会報発行に費やされているとお知らせしました。

多くの会員皆様のご意見を反映させるために120周年記念合同同窓会において「工友会報の在り方」について緊急アンケートを実施致しましたところ、約350名の会員の意見を頂くことが出来ました。

アンケート結果から、工友会報の必要性はあると判断できましたが、38%がホームページでの会報閲覧又は工友会活動の詳細伝達を実施して行けばよいと考え、発送数絞り込みに22%が賛同しています。両者を加算すると60%が経費節減のためにホームページへの移行や希望者配布への移行に賛同して良いといえ、工友会報の経費節減については、希望者への送付への移行が望ましいと結論に至り、第74号会報で会報の郵送を希望するか否かのアンケートを実施しました。今回その結果をお知らせします。

結果は、回答総数1264、郵送希望684、郵送不要 580でした。

発行部数からすると総回答数は10%にも満たないため、大多数の方が本誌を見ておられないか、回答を忘れているという結果となっているため、第75号の郵送先については各会で選別し、発行部数を減らすこととしました。

今年郵送した会報は、アンケート結果とは異なり、各会で発送先を選定して送付しています。

もし、会報の郵送が不要な会員の方は、工友会事務局へその旨を通知して頂ければ幸いです。

郵送不要の通知は、ホームページの「お問い合わせ」から可能です。